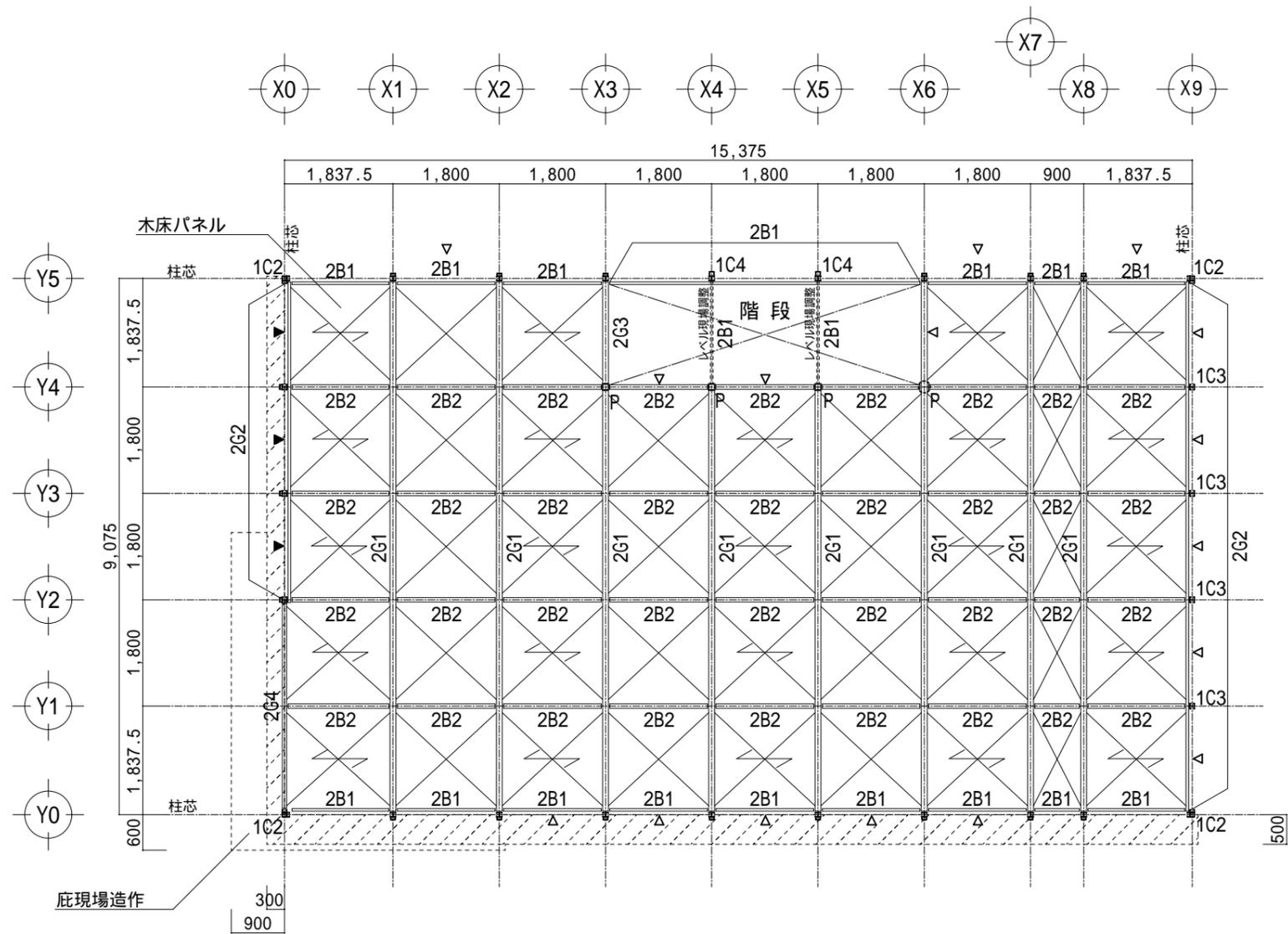


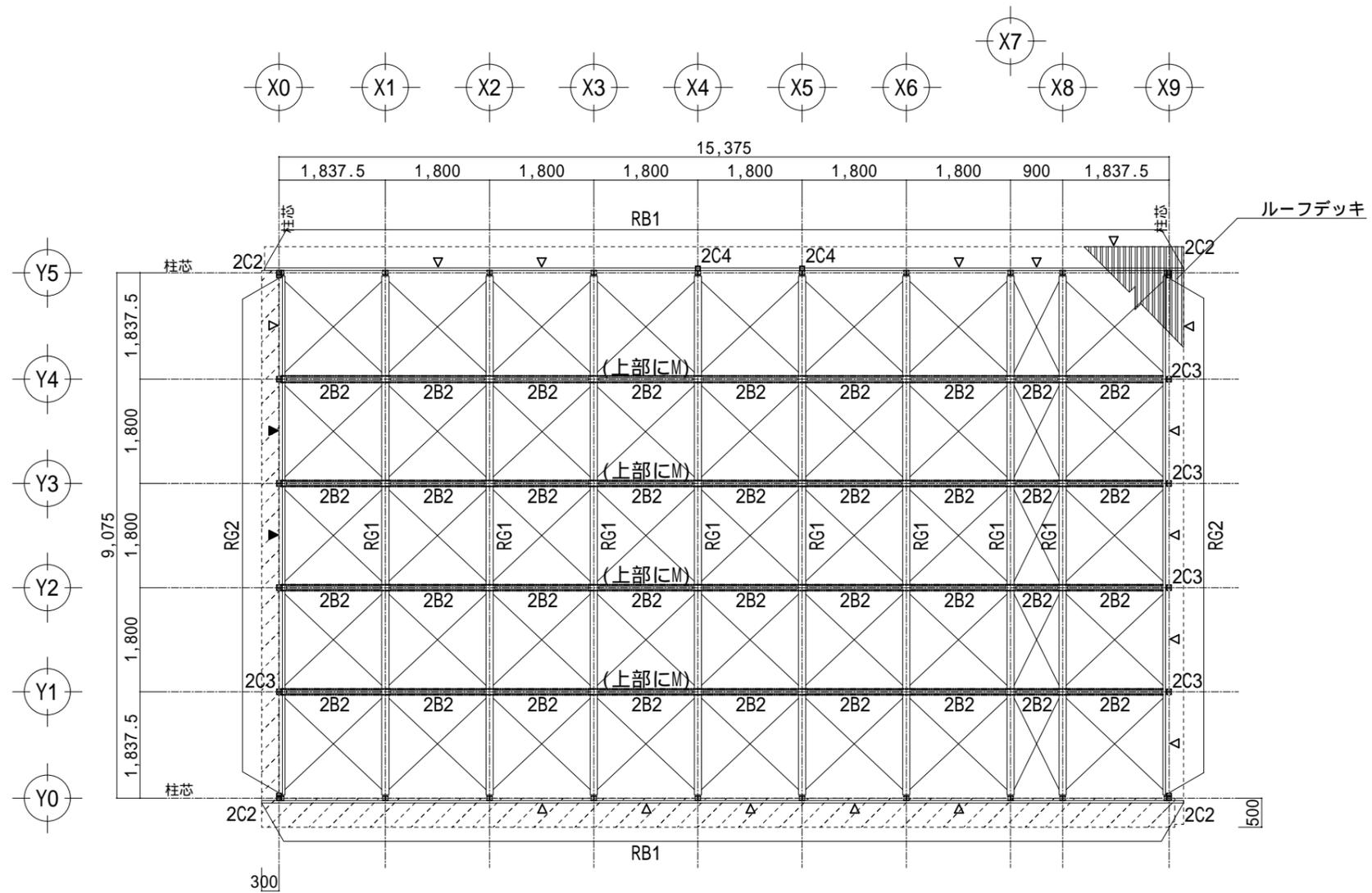
基礎伏図 S=1/100

- 特記なき限り下記による。
1. 基礎天端 設計GL+300 平均GL+335
 2. 特記なき柱は、1C1とする。
 3. 特記なき基礎は、F1とする。
 4. 1F床は、木床パネルとする。
 5. コンクリート設計基準強度 $F_c=18N/mm^2$
 6. 地耐力は $50kN/m^2$ (長期)以上とする。



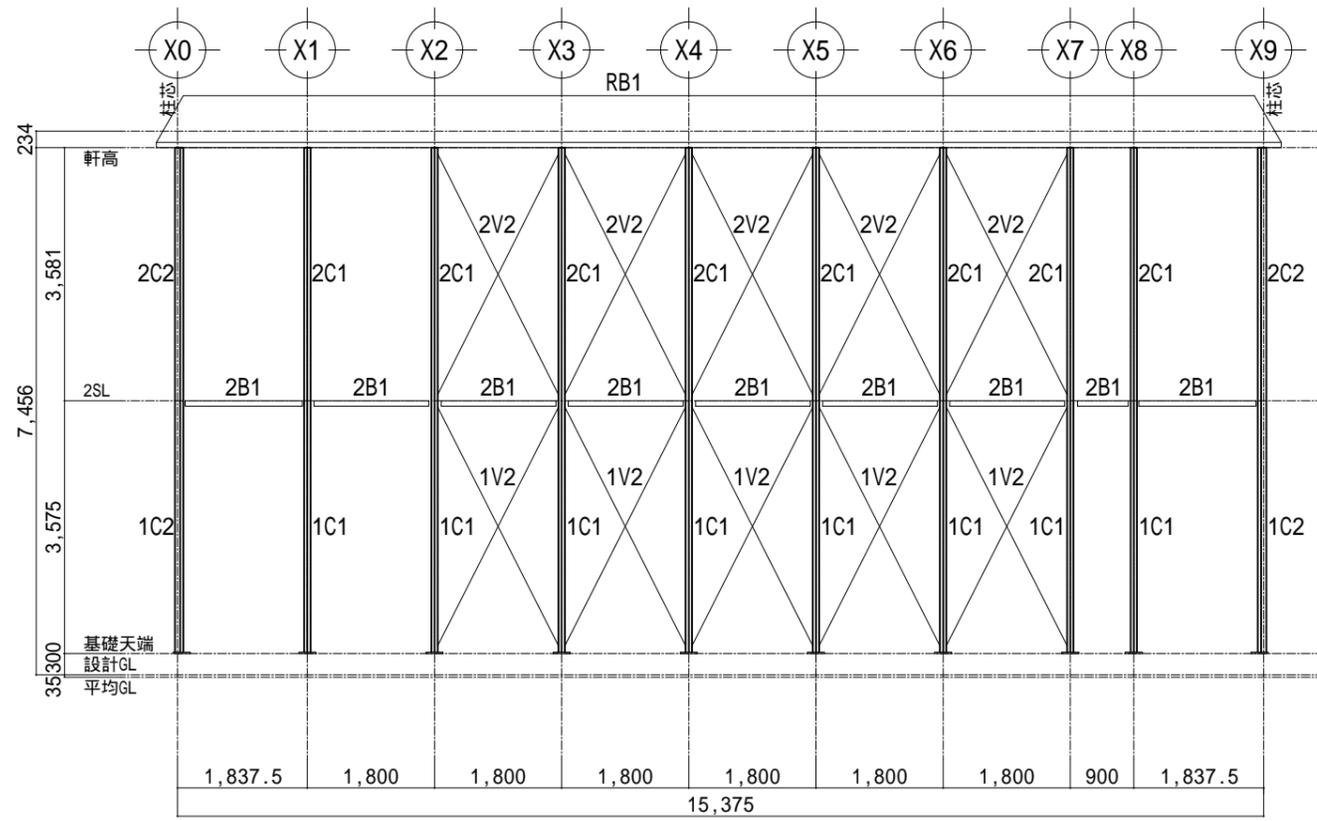
2階梁伏図 S=1/100

- 特記なき限り下記による。
1. ▼印はブレース 1V1(M20)を表す。
 2. ▽印はブレース 1V2(M16)を表す。
 3. 特記なき柱は、1C1とする。
 4. 特記なき水平ブレースは、HV1とする。
 5. ○印は1FのP柱を表す。
 6. 床は、木床パネル
コンパネ 12mm べいつが 30×88@150
 7. [Hatched Box]印は現場造作を表す。
 8. <印は床パネル敷き込み方向を表す。

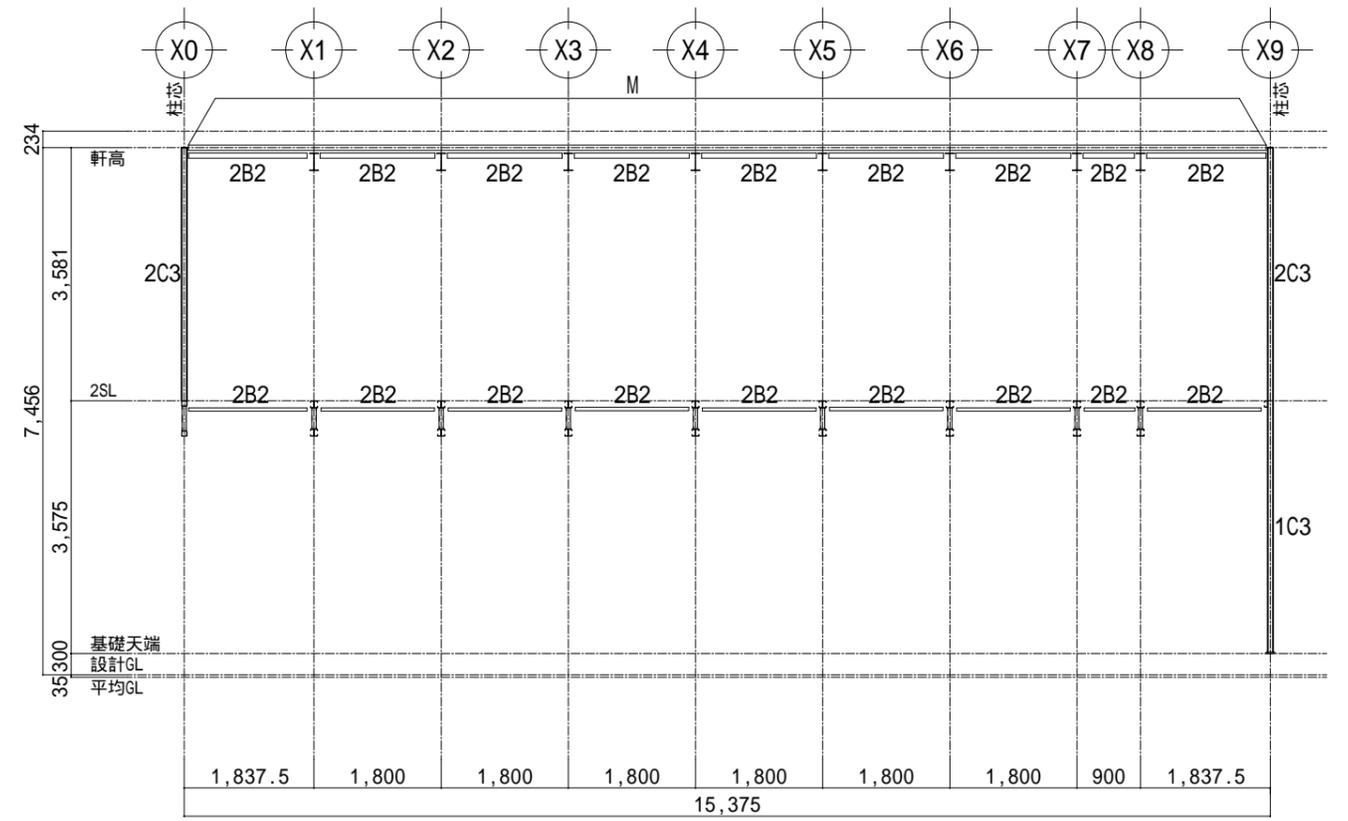


R 階 梁 伏 図 S=1/100

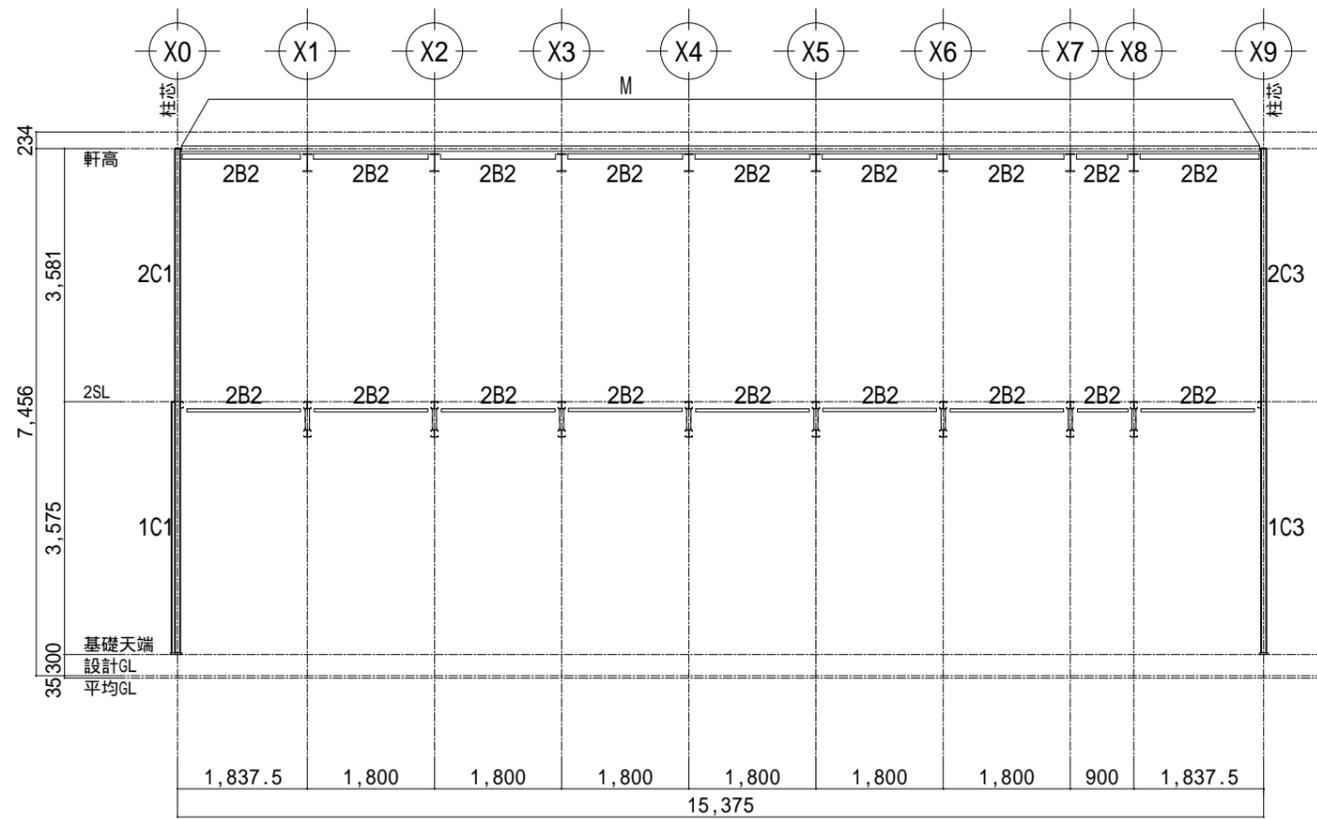
- 特記なき限り下記による。
1. ▼印はブレース 2V1(M16)を表す。
 2. ▽印はブレース 2V2(M12)を表す。
 3. 特記なき柱は、2C1とする。
 4. 特記なき水平ブレースは、HV2とする。
 5. カラー鉄板製ルーフデッキ t=0.6 H=88
 6. —印は母屋を表す。
 7. 〰〰〰印は現場造作を表す。



Y0 通り軸組図 S=1/100



Y1 通り軸組図 S=1/100



Y2 ~ Y3 通り軸組図 S=1/100

部材リスト S=1/20

(共通事項) 鉄骨材質 SS400, SSC400, STKR400, SHH400L, STK400 中ボルト(SS400)、A.BOLT(中ボルト)二重ナット・先端フック付とする。

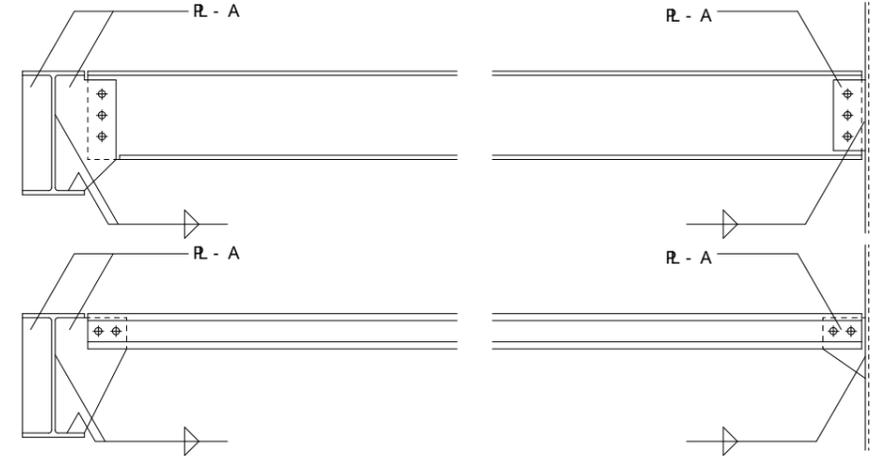
ボルト接合部はネジ部がG-PL等にかからないように施工すること。

	1C1	2C1	1C2 2C2	1C3 2C3	1C4 2C4	P
断面						
主材	LipH-75×90×15×3.2	LipH-75×90×15×3.2	-75×75×2.3	LipH-75×90×15×3.2	LipH-75×90×15×3.2	-100×100×3.2
副材	C-75×45×15×2.3	—	2C-75×45×15×2.3	—	-75×75×3.2	—
PL、ボルト	—	—	—	—	—	—
備考						
		2G1		2G4		RG1
断面						
主材		上・下弦材 2C-100×50×20×3.2		上・下弦材 -75×75×3.2		H-250×125×6×9
副材		P-60.5×3.2		P-60.5×3.2		—
PL、ボルト		G.PL-6.0	4-M16	G.PL-6.0	3-M16(中ボルト)	G.PL-6.0 3-M16(中ボルト)
備考		中ボルトの強度区分は4.6 4.8以上		中ボルトの強度区分は4.6 4.8以上		中ボルトの強度区分は4.6 4.8以上
	2G3	2G2	2B1	2B2	RG2・RB1	M(母屋)
断面						
主材	H-200×100×5.5×8	C-100x50x20x2.3	C-75×45×15×2.3	C-75×45×15×2.3	C-75×45×15×2.3	C-75×45×15×2.3 @1800
副材	—	—	—	—	—	—
PL、ボルト	G.PL-6.0 2-M16(中ボルト)	2-M16(中ボルト)	G.PL-4.5 2-M12(中ボルト)	G.PL-4.5 2-M12(中ボルト)	2-M12(中ボルト)	1-M12(中ボルト)
備考	中ボルトの強度区分は4.6 4.8以上	中ボルトの強度区分は4.6 4.8以上	中ボルトの強度区分は4.6 4.8以上	中ボルトの強度区分は4.6 4.8以上	中ボルトの強度区分は4.6 4.8以上	中ボルトの強度区分は4.6 4.8以上
	床パネル 栈木		屋根			
断面						
主材	べいつが 30×88 @150		H=88 t=0.6			
副材	—		—			
PL、ボルト	—		—			
備考	—		—			

ボルトピッチ(P)、最小縁端距離(mm)

呼び	最小縁端距離(e)				ピッチ(P)	
	(1)	(2)	(3)	(2)(3)の標準	最小	標準
M12	30	22	18	40	30	60
M16	40	28	22	40	40	60
M20	50	34	26	40	50	60
M22	55	38	28	40	55	60

- [注] (1) 引張材の接合部で応力方向にボルトが3本以上ならばない場合の応力方向の縁端距離
 (2) せん断縁・主動ガス切断機の場合の縁端距離
 (3) 圧延縁・自動ガス切断機・のこ引き縁・機械仕上縁の場合の縁端距離



柱脚詳細図 S=1/20

	C1	C2	C3	C4
断面				
主材	BPL-19	BPL-19	BPL-19	BPL-19
副材	ABL2-M22 (SS400)	ABL2-M22 (SS400)	ABL2-M22 (SS400)	ABL2-M22 (SS400)
PL、ボルト	L-500(定着長さ)	L-500(定着長さ)	L-500(定着長さ)	L-500(定着長さ)
備考				
			P	
断面				
主材			BPL-19	BPL-19
副材			ABL2-M22 (SS400)	ABL2-M22 (SS400)
PL、ボルト			L-500(定着長さ)	L-500(定着長さ)
備考				

ブレースシート要領図 S=1/20

ブレース中ボルトの強度区分は6.8

ブレースはJISターンバックル筋かい(細部寸法はJIS規格メーカー寸法を優先する)、仕口接合ボルトは一面せん断(支圧)接合とする。使用する材料は全てJIS規格品とする。ボルト接合部はネジ部がG-PL等にかからないように施工すること。

	HV1 HV2 2V2	1V2 2V1	1V1
ブレース形状			
サイズ	M12	M16	M20
備考	1-M12(中ボルト)	1-M16(中ボルト)	1-M20(中ボルト)